

感動 君にとどけたい 愛のコンサート

10月13日、対馬市交流センターで「君にとどけたい愛のコンサート」が開催され多くの市民が詰めかけました。

子守唄や童謡を、次の世代に歌い継いで行き、音楽のすばらしさと視覚障害に対する理解を深めてもらおうと、テノール歌手の勝田友彰さん（佐賀県出身）が、平成9年から各地で開催し、対馬では2回目となります。コンサートでは、視覚障害を持つ綱川泰典さんのフルートが、伴奏を務める中、テノールの勝田さんと安保弘介さんが「故郷」などを披露しました。地元からは、対馬高校コーラス部が参加し、澄み切った歌声と洗練された美しいハーモニーが会場を包み込みました。ハンディを超えて共演している綱川さんの姿は、私たちに感動と、人としての生き方を伝えてくれました。

綱川さんがフルートを、始めたきっかけは、まだ目がみえるころ「フルートの色がキラキラして、きれいだったから」とエピソードを話してくれました。



99歳（白寿） おめでとうございます。

上県町佐須奈（大地地区）の原野カヤさんが99歳を迎えられ、対馬市から敬老祝い金と褒状が贈られました。

明治42年10月1日生まれのカヤさんは、80歳を越えてもアメリカに住む娘さんに会うため一人で旅行に行くほど、国際感覚がとても豊かな方です。

現在は、特別養護老人ホーム日吉の里を利用され、この日は、施設利用者の皆さんがお祝いに集まり、嬉しそうに笑顔をこぼしていました。これからも健康に気を付けて下さい。

経済産業省所管統計調査功労の感謝状を受賞

厳原町田淵の山城松子さんが、経済産業省より統計調査功労に対し感謝状を受賞されました。

統計調査員として長年従事した方に贈られ、山城さんは、昭和63年から商業統計を7回、工業統計に3回従事され、商工業の実態や施策の基礎資料となる重要な役割を果たし貢献されました。「やり終えた時の達成感は何ともいえませんよ」と話してくれた山城さんは、現在でも、調査員として第一線で活躍されています。



平和の大切さを実感 対馬市戦没者追悼式

10月10日、長崎県戦没者慰霊奉賛会对馬支部の主催による、平成20年度対馬市戦没者追悼式が、対馬市シャインドームみねで行われ、遺族や関係者約300人が参列し、対馬出身者1400人余りの冥福を祈りました。式典では、参列者全員で黙祷を捧げ、白い菊を手にした参列者が、ゆっくりと祭壇に向かい英霊を偲びました。

対馬市連合遺族会の庄司實会長は「先の大戦後、遺族としての道のりは、遠く苦しいものでしたが、それだけに、今日の平和の有り難さ、尊さを身に染みて感じます。平和な日本を築く事が宿命であり、責務であると思います」と遺族代表の言葉を述べました。



激戦 対馬市中学校体育大会（駅伝競技）

男子は西部中、女子は厳原中が優勝

10月7日、峰町運動公園陸上競技場で、対馬市中学校体育連盟主催の対馬市中学校体育大会（駅伝競技）が開催されました。

風のない秋晴れの中で行われたこの大会は、男女共に19チームが参加し、陸上競技場から狩尾方面を折り返すコースを男子6区間20km、女子5区間12kmで、熱戦が繰り広げられました。

大会は、男子の部からスタート、久田中の早田太一くん（2年）が先頭でたすきを渡し、西部中、雞知中、厳原中が追いかける展開、西部中は、3区の松村寛紀くん（3年）がトップに躍り出すとその後は、トップを明け渡すことなく見事に優勝を飾りました。

女子の部では、今大会6連覇中の雞知中と厳原中の2校が激しいデットヒートを繰り広げ、厳原中4区の長瀬妙子さん（1年）が、区間賞をとる力走でトップに立つと、最終区の大串彩花さん（3年）も区間賞をとる見事な走りで、優勝を勝ち取りました。

男女上位2チームは11月11日に諫早市で開かれる長崎県中総体駅伝競技に、対馬市代表として出場しました。



大会成績

男子 6区間 20km

西部	1時間 6分34秒
厳原	1時間 6分49秒
雞知	1時間 7分18秒
豊玉	1時間 7分53秒
久田	1時間 8分10秒
比田勝	1時間10分42秒

《区間賞》

1区(4km)	早田太一(久田)	12分52秒
2区(3km)	糸瀬大貴(厳原)	9分41秒
3区(3km)	松村寛紀(西部)	9分46秒
4区(3km)	井上智仁(厳原)	9分48秒
5区(3km)	松永健太(久田)	10分9秒
6区(4km)	中村和仁(西部)	13分34秒

女子 5区間 12km

厳原	43分34秒
雞知	44分7秒
比田勝	44分36秒
豊玉	44分44秒
久田	45分24秒
大船越	46分31秒

《区間賞》

1区(3km)	洞谷由紀(厳原)	10分43秒
2区(2km)	川上綾香(雞知)	7分13秒
3区(2km)	修行 蘭(雞知)	7分28秒
4区(2km)	長瀬妙子(厳原)	7分23秒
5区(3km)	大串彩花(厳原)	10分47秒

歓喜のための息 豊玉町スポーツ大会

10月12日、さわやかな秋晴れのもと豊玉町スポーツ大会が開催されました。ソフトボール（スローピッチ）、ミニバレーボール、グラウンドゴルフで競技が行われ、47チーム、総勢400人が参加しました。

ソフトボールの準決勝、「千尋藻A」対「仁位B」の試合では、勝敗が決まらず9人選抜のジャンケンにもつれました。ジャンケンも両チーム4対4のイー

結果 ソフトボール優勝

仁位A / 準優勝

千尋藻A / ミニバレーボー

ル優勝

仁位A / 準優勝

勝

仁位B / グラウンド

ゴルフ優勝

仁位B / 準優勝

曾A

大規模災害に備えて 素早い対応を確認

対馬地方局と建設業協会対馬支部は、10月16日、美津島町濃部、旧国道で大規模災害が発生した場合の支援活動に関する協定書に基づき実施訓練を行いました。

協定は、平成8年4月に両者が締結を行ったもので、この協定に基づく訓練は県内でも初めて実施されます。訓練は、対馬地方局や建



設業協会会員27社計50名が参加し、福岡西方沖を震源とする震度6の地震が、対馬全域に大きな被害を受けたと想定、まず、地方局と建設業協会、各会員会社との間で通信連絡訓練を行いました。

土砂崩壊による除去作業は、交通誘導員が国道の交通を制限、参加者は、土のうを積み上げ被害拡大をまづ防ぎ、重機を使い土砂を取り除くなどスムーズに作業を進め一連の流れを確認していました。

距離感バッチリ
いい感じ

